

2012 スペイン・オランダ施設園芸現地研修ツアー

《研修期間：2012年11月17日（土）～25日（日）》

参加者アンケート回答結果



スペイン訪問都市



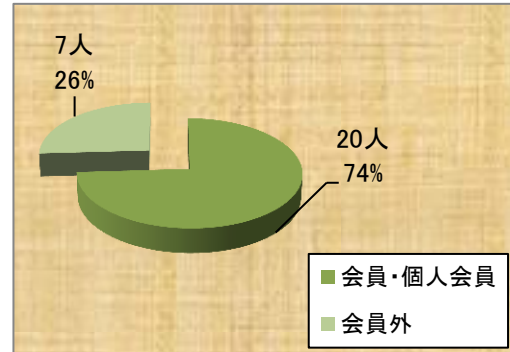
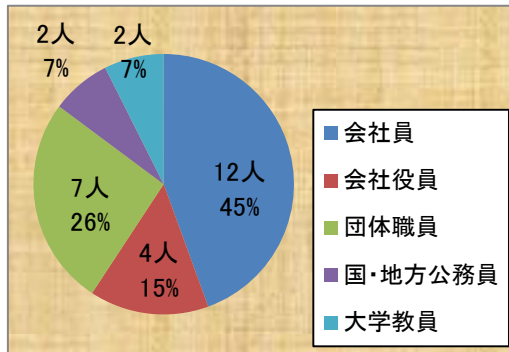
オランダ訪問都市



旅行企画・主催： 社団法人 日本施設園芸協会

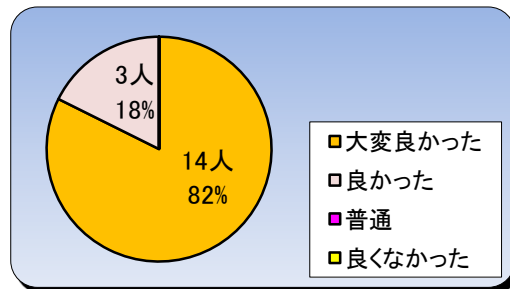
●『2012 スペイン・オランダ施設園芸現地研修ツアー』参加者アンケート回答結果

※本ツアーの参加者は、下記のとおり



【問1】 今回の「2012 スペイン・オランダ施設園芸現地研修ツアー」に参加して全体の感想は、いかがですか？

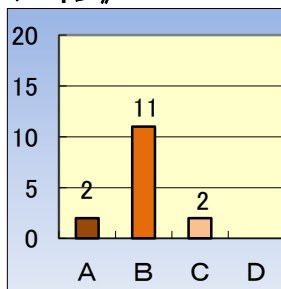
- 大変良かった
- 良かった
- 普通
- 良くなかった



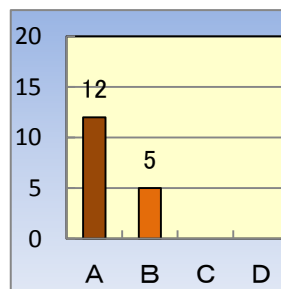
※ツアー参加者27名の内、アンケート回収17名(回収率:63%)
 (内、アンケート回収は、14名 + スペインのみ参加者2名、オランダのみ参加者1名より回収)

【問2】 各視察先について、視察先対象として評価(*A~D記入)をお尋ねします。
 評価基準…A: 大変良かった、B: 良かった、C: 普通、D: 良くなかった

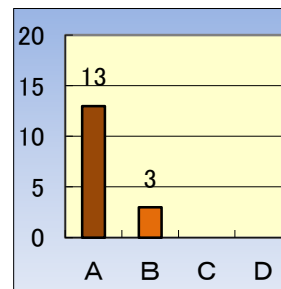
《スペイン》



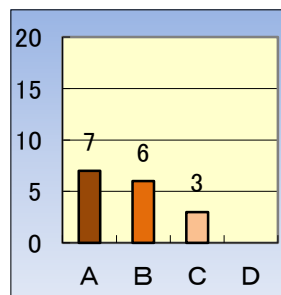
①



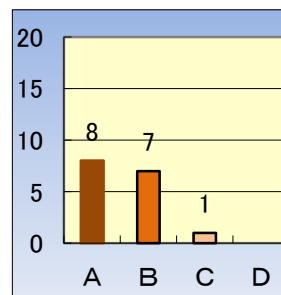
②



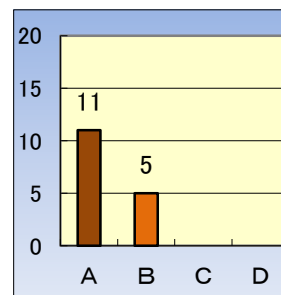
③



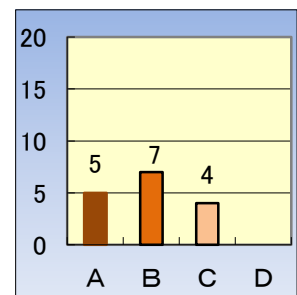
④



⑤

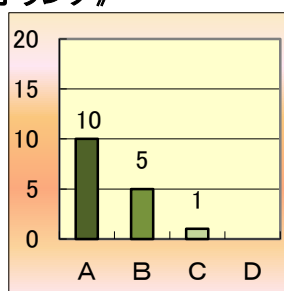


⑥

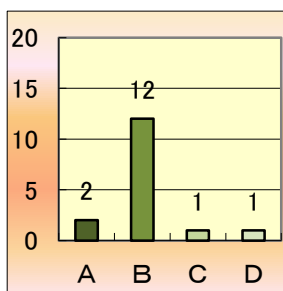


⑦

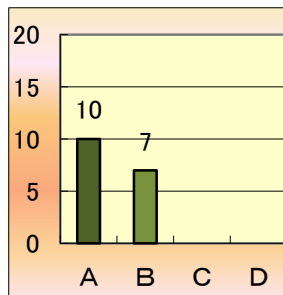
《オランダ》



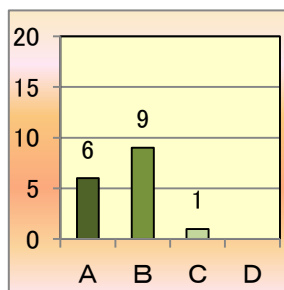
⑧



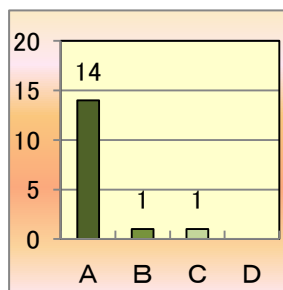
⑨



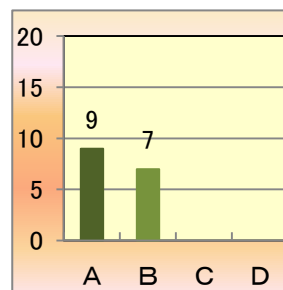
⑩



⑪



⑫



⑬

※スペイン・オランダ現地視察先

① ムルシア州農業・食品研究開発機関(IMIDA)サン・ハビエル市実験圃場
② ロス・インフィエルノ農場(Agricultura y Exportacion 社所有)
③ アギラス農場("Agricola Paloma"社所有)
④ エル・エヒド市庁舎(農政担当部長表敬訪問)
⑤ ラス・パルメリージャス実験圃場【カハマル財団運営の農産物加工研究所】
⑥ Ios Hermanos Romera Bonilla 農園
⑦ Tecnobioplant.(トマト、ピーマン等の種苗会社)
⑧ Jos Scheffers Pot plant Nursery Zeurniet(地熱エネルギー利用システム)
⑨ METAZET DEMOKWEKERIJ(施設園芸に関する総合展示場)
⑩ トマトワールド(トマトに関する展示場)
⑪ フローラホーランド(花卉市場)
⑫ Van der Lans Tomatoes(トマト生産農場)
⑬ Gebr.van Reeuwijk(パプリカ生産農場)

【問3】 視察先のどのような点が参考になりましたか？
あるいは、どのような点が有意義でなかったですか？
それぞれ、具体的な理由をお聞かせください。

*「参考になった点」……(*回答内容全文掲載)

- ・スペイン施設園芸の大規模さと発展傾向を実際に見聞きして体感できたことが有意義でした。
- ・オランダの今後の方向性を視察の中で感じ取れて、実りある研修になりました。
- ・全般的に大規模農家を視察でき、家族経営にもかかわらず最新の技術や仕組みを取り入れているところが参考になりました。(売電やコージェネ、大規模プラントなど)
- ・条件は異なるが日本の施設園芸と規模内容等があまりにも違う点が改めて勉強になりました。
- ・スペイン・オランダの研究機関と実際の農場を訪問することで、それぞれの国の方向性と実際の営農を知ることができた点が有意義でした。
- ・試験場・研究所等は色々なものが見ることができて勉強になりましたが、やはり実際の生産現場での話の方が大変興味深かった。

- ・オランダの地熱エネルギー利用システムの現場では、地熱システムよりも徹底した機械化の洋ラン栽培が圧巻でした。
- ・地元の指導行政機関でのレクチャー、農場の研究圃場、施設現場、展示施設、地熱システム等、ほぼ完ぺきな視察コースを作って頂き、実施されたと思います。協会のご努力、現地スペインの小川一等書記官、オランダの染川氏、石黒氏らのご尽力にも感謝です。視察先リストに上がっていませんが、プラド美術館他マドリッド名所、アルハンブラ宮殿、デンハーグの街中、市場等、すべて良かったですね。スペインは博識かつユーモアあるガイドさん、オランダでは実直な（事前にネットで情報収集していただいた模様）ガイドさんとお二人とも素晴らしかったです。
- ・スペイン・オランダではトマト・パプリカ等、同じ品目を栽培していても、お国柄や気候での違いが判然として、とても興味深かった。2カ国の施設園芸の施設・設備等を現場で見て、体感する事ができ大変有意義でした。
- ・ロス・インフィエルノ農場・・・日本では見た事のない大規模なトリジェネレーション導入現場は、エネルギー消費問題を考えるための大変参考になった現場です。
- ・アギラス農場・・・農産物輸出に頼るスペインの農場の実態として、環境保全を重視した天敵利用を進めている現状が大変良く理解できました。
- ・トマトワールド・・・コマーシャル性の有るインフォメーションセンターは大変面白かったです。
- ・スペインの施設園芸に関する情報は日本国内では少ないため、今回のツアーで、実態把握ができたので、大変有意義でした。
- ・実際の生産者施設を見られたのが良かったです。なお、ハイレベルの生産者だけでなく、平均的な施設も見られると良いと思います。
- ・スペインのアナログに近い栽培方法とオランダの先進的な栽培方法との対比ができた事が、大変有意義でした。農業に対するエネルギーの使い方であったり、スペインで感じた適地適作という言葉の実感であったり、現地でなければとても理解できない事を肌で感じる事が出来て、このツアーは大変有意義でした。
- ・広大なスペインのハウス群、大規模なオランダの施設園芸団地等、日本との大きな違いに驚きました。また、オランダでは、施設園芸が国民の身近にあるように感じました。
- ・スペイン・オランダそれぞれで同じ作物を栽培しても諸条件の違い（気候・栽培環境など）で、その特性を活かして、いかに生産性を上げるかの取組みを見られた事が有意義でした。
- ・スペインとオランダの施設園芸に対する考え方の違いが良く分かり、大変参考になりました。現在の日本はオランダ追従で施設園芸を発展させようとしていますが、スペインの施設園芸の取組姿勢も見習うべきであると感じました。
- ・スペインについては、ムルシア州政府及びエル・エヒド市役所から総括的な説明があり、バスでの全行程に役所側の担当者が同行し要所所で説明があったこと、また、実験・試験圃場や実際の農家の現場においても受け入れ側担当者から詳細な説明があったこと、質疑応答の時間が十分とれたことが有意義であったと思います。
- ・スペインの農業を実際に見て、スペイン・オランダ・日本の施設園芸について、自分なりに比較することが出来た大変良い機会となりました。
- ・スペイン・オランダの視察先の方々が、どんな質問にも快く答えてくれて、大変有り難かった。今回のツアーでは、視察先の生産者がしっかりと説明や質疑応答等、対応してくださったので、大変勉強になりました。

***「有意義でなかった点」……（*回答内容全文掲載）**

- ・色々な意見を聞いて良かったが、場所により人数が多いこともあり話がしっかり聞けなかった。
- ・視察場所もソフト面の説明は分かりやすかったが、イニシャルコスト等の返事が一部曖昧で分かりづらい点があったため、憶測になってしまった点があったことが残念でした。
- ・フローラホーランド市場・・・正直な所、あまり目を引く内容がなかったが、有名な所だけに今回の視察先としては仕方ないと思われる。
- ・オランダの地熱エネルギー利用システムの現場では、説明担当とこちらの質問の数字の単位や業界用語（定義）等がかみ合わなかった点も一部ありました。もっともその方面の関係者でないと理解できない点や、通訳しづらかったこともありますが…。

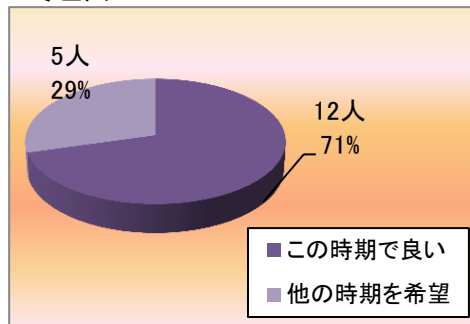
- ・オランダの一部視察先においては、通りいっぺんの視察（対応慣れ）が感じられました。
- ・オランダの施設園芸に関する常設の総合展示場では、オランダ語等読めなくても物を見れば何となく使い方が想像でき、できれば、栽培現場もどんどん見せてもらえれば、育て方・管理がおおよそ察せられるのではと思った次第です。
- ・視察先の栽培現場では通訳を介しての説明・質疑応答なので、明確な生産量・単位当たりの数字収益性等は詳しく聞けないのが残念でした。もっとも国内でも日本語でハッキリ教えて頂けるわけでもありませんが…。

【問4】 今後開催の研修ツアー実施時期は、何時頃が良いか？ お聞かせください。

- この時期で良い
 他の時期を希望（具体的な時期をお聞かせください）

{ 月頃 }

{ 理由: }



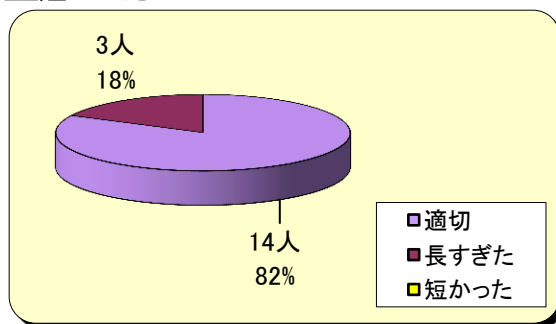
*** 他の時期を希望する理由**

- ・日が長く、作物も最盛期なので 6月頃
- ・視察目的に一番適した時期希望
- ・視察国に合わせて最も良い時期 夏場以外
（旅費が高い時期は避けるべき）
- ・作物の収穫の時期を希望
- ・トマトの長段取りの最後を見たい 10月中旬頃

【問5】 研修ツアー期間としては、今回4泊5日でしたが妥当でしたか？

（1つにしをつけてください）

- 適切
 長すぎた
 短かった



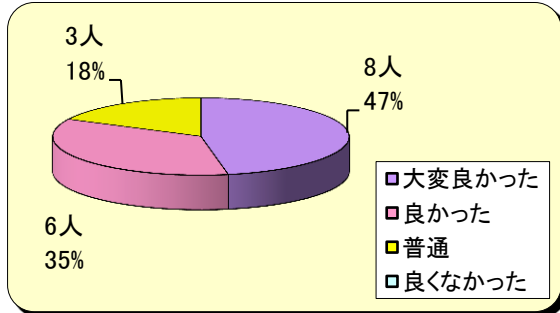
【問6】 次回の海外研修ツアーでの希望を具体的にお書きください。

希望する国、場所は？ 何を見たいか？（どんなもの等）

- ・ベトナム（ダラート等）の施設園芸…（複数）
- ・韓国の施設園芸の現状（新しく国の干拓事業で進められている施設栽培現場等）…（複数）
- ・アジア（東南アジア）…（複数）
- ・ヨーロッパ（イタリア、フランスが比較的施設が多いようで興味有り）
- ・イスラエル（乾燥地での節水技術・施設設備の輸出国なので関心有り）
- ・日本とは異なる施設園芸（日本にない技術やノウハウ）を実施している国があれば見てみたい。
- ・可能であれば花の生産現場
- ・施設園芸とは別になりますが、露地野菜等の大規模経営も見たい。

【問7】 今回のホテル及び食事面での評価をお尋ねします。(1つにレをつけてください)

- 大変良かった
- 良かった
- 普通
- 良くなかった(期待はずれ)



【問8】 ホテル及び食事面で、どのような点が良かったですか？

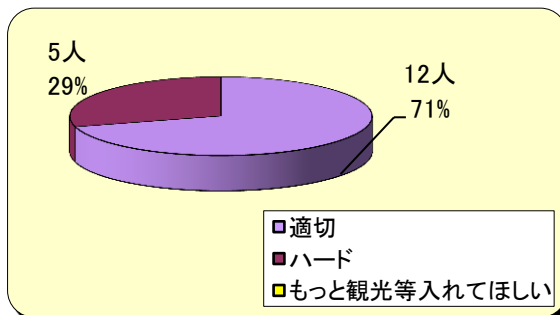
あるいは、どのような点が良くなかったですか？

それぞれ、具体的な理由をお聞かせください。 ……(* 重複する内容は統一して掲載)

- ・ 全てシングル利用で大変快適でした。
- ・ ホテルは全て良いホテルを選んで頂いたと思います。どこもバスタブ付で快適でした。
- ・ ホテルも食事もちよっと豪華すぎるくらいでした
- ・ スペイン・オランダ共、ホテルは全て四つ星クラスで大変満足でした。
- ・ 全てのホテルが衛生的でゆっくり快適に過ごせました。
- ・ ホテル、食事とも大満足、まったく問題なしです。
- ・ スペイン・オランダ2カ国共、ホテルでの朝食・視察先途中の昼食・宿泊近くの夕食共全て工夫されたメニューをおいしく頂きました。
- ・ 食事が全て飲み物付で良かったです。
- ・ 食事毎日おいしく、アルコールも楽しくいただけましたので大満足でした。
- ・ 食事、前菜・メイン・デザートとフルコースで毎回満腹でした。すべて”秀”でした。
- ・ 特に最後のモーベンピックホテルは湯沸かし器が設置されており助かりました。
- ・ 特に朝食：バイキング式(ビュッフェ式)は大変ぜいたくをさせていただきました。
- ・ 食事の量が多いかも？
- ・ 一部のホテルで水回りが気になりました。

【問9】 今回のツアーは、スケジュール的にどうでしたか？(1つにレをつけてください)

- 適切
- ハード(詰め込み過ぎ)
- もっと観光等入れてほしい



【問10】 今回の研修ツアーの感想及び今後の研修ツアーを行う場合の運営上の改善点・ご意見・研修ツアーに期待するものなど自由にお書きください。

……（* 回答内容全文掲載）

- ・大変お疲れさまでした。ありがとうございました。
- ・この海外ツアーで参加された皆様と楽しい時間を共有させて頂きました。
- ・マドリッドのデパート地下食品売り場、ハーグ街中食品スーパーに寄れて大変良かった。
- ・園芸製品の消費実態を見るのも勉強になるので、正式なコースとして、農産物卸売市場、消費地の食品大規模販売店（市場）等もぜひとも組み込んでくださるとベターです。協会主催の他とは“ひと味、二味”違う研修を実感させて頂きました。感謝です。体力があれば次回も参加したいですね。
- ・今回の研修では施設園芸に関する様々な知識を得ることができ、大変勉強になりました。本当にありがとうございました。
- ・少人数でのオプションツアーや選択肢があると、より満足度が上がると思います。
- ・個人的な意見ですが、添乗員を付けても良いのでは？ 協会の平島様にかなり御負担がかかっているのではないのでしょうか？
- ・見学はもちろん宿泊から現地ガイドさんによるホテル・空港の手当てまでストレスを感じず快適な研修ツアーでした。当初、料金が高いか？と思ったのですが、妥当と感じました。
- ・大変お世話になり、ありがとうございました。
- ・昼食での飲酒は視察先の事も考慮して、控えた方が良いのではないのでしょうか？
- ・細部にわたり事務局の配慮が感じられて、良かったと思います。
- ・視察先がすべて吟味された所を訪問できたのも、協会事務局及び大使館関係者等の事前準備の御苦勞があったことと推察します。ありがとうございました。
- ・農研機構の参加者にはレポートを書くという条件である程度補助を出してほしい。皆さん毎年研究費を切り崩して参加していると思われまます。
- ・様々な場所を視察させて頂き、大変勉強になりました。大変満足しております。
- ・今回は特殊な形での参加になりましたが、参加をさせて頂きましてありがとうございます。念願でありましたスペインの生産現場に行くことができました。また、多くの縁を頂いたことに感謝しています。今後の海外研修ツアーに多くの生産者の方が参加されるようになればもっといいですね。
- ・研修ですので、現地を長く詳しく見るには長いバス移動や朝早くの出発もやむを得ません。この研修ツアー観光が少ないと思われる方がいらっしゃるかもしれませんが、相手国の風土・習慣・風景は昼食時や夕食後の時間で肌感じられたらいいかなあと思います。あくまで、このツアーは、研修ツアーなので、観光したいならパッケージツアーに行けば良いでしょう。
- ・意見を書くべきとは思いますが、ここに書けないほど研修内容には大変満足しました。事務局、ツアー参加の皆様大変お世話になりました。

● 2012 スペイン・オランダ施設園芸現地研修ツアー 行程表

2012 スペイン・オランダ施設園芸現地研修ツアー (AF/KL利用 成田空港発着)								
日次	月日曜	発着地・滞在	現地時間	交通機関	摘要	食事条件		
						朝	昼	夕
1	11/17(土)	成田空港発	19:30 21:55	AF-277	成田空港集合 空路、パリ経由マドリッドへ (機内泊)	×	×	機
2	11/18(日)	パリ空港着 パリ空港発 マドリッド空港着 マドリッド空港発 ムルシア空港着	4:20 7:15 9:20 10:50-12:00 12:15 12:50 13:30 17:30 18:35	AF-1000 専用車 IB-8198 専用車	空路、マドリッドへ ◇市内視察 ブラド美術館(入場) スペイン広場(下車) 王宮(下車・入場なし) 昼食 マドリッド空港へ 空路、ムルシアへ 到着後、ホテルへ 夕食 (ムルシア泊)	機	○	○
3	11/19(月)	ホテル発 アルメリア着	午前～午後 8:30 9:15-10:30 11:00-12:30 13:30 16:00-17:30 17:30	専用車	◆ムルシア近郊 施設園芸施設視察 ホテル発 ムルシア州農業・食品研究開発機構(IMDA) サン・ハビエル市実験圃場訪問 ロス・インフィエルノ農場視察(「Agricultura y Exportacion社所有」) Aguila市内で昼食 アギラス農場視察(「Agricora Paloma社所有」) アルメリアへ移動 到着後、ホテルへ 夕食 (アルメリア泊)	○	○	○
4	11/20(火)	ホテル発 グラナダ着	午前～午後 8:30 9:15-9:50 10:30-12:00 12:30-14:30 17:00-18:00 19:30頃	専用車	◆アルメリア近郊 施設園芸施設視察 ホテル出発 エル・エヒド市庁舎 (農政担当部長表敬訪問、施設園芸等の説明) ラス・バルメリージャス実験圃場(カハマル財団運営)視察 「los Hermanos Romera Bonilla農園」(最新の施設園芸技術の農園) 昼食(エル・エヒド市またはアルメリアにて) Tecnobioplant.(トマト、ピーマン等の種苗会社)視察 グラナダへ 到着後、ホテルへ 夕食 (グラナダ泊)	○	○	○
5	11/21(水)	ホテル発 グラナダ空港発 マドリッド空港着 マドリッド空港発 アムステルダム空港着 ハーグ着	午前 13:45 14:50 19:30 22:10 24:00頃	専用車 IB-8059 IB-3704 専用車	ホテル発 ◇アルハンブラ宮殿(入場) 空路、マドリッド経由アムステルダムへ 空路、アムステルダムへ 到着後、ハーグへ移動 ホテルへ (ハーグ泊)	○	×	×
6	11/22(木)	ハーグ滞在	8:00-12:00 14:00-15:30 16:00-17:30	専用車	◆ハーグ近郊 施設園芸施設視察 ・地熱エネルギー利用システム生産現場 昼食 ・Demokwekerij(総合展示場) ・トマトワールド (ハーグ泊)	○	○	○
7	11/23(金)	ホテル発 アムステルダム着	8:00-9:30 10:00-11:30 午後 夕刻	専用車 専用車	◆ハーグ近郊 施設園芸施設視察 ・フローラホランド ・トマト生産農場 昼食 ・パブリカ生産農場 アムステルダムへ移動 到着後、ホテルへ (アムステルダム泊)	○	○	×
8	11/24(土)	ホテル発 アムステルダム空港発	午前 14:50	専用車 KL-861	◇市内視察 空路、成田へ (機中泊)	○	×	機
9	11/25(日)	成田空港着	9:55		税関通関後、解散 (機中泊)	機		